

石黒哲郎先生 プロフィール

分野	都市景観
現職名	芝浦工業大学名誉教授
アドバイス できる分野	都市計画、都市景観に関すること
経歴等	<p>芝浦工業大学工学部建築学科教授 芝浦工業大学名誉教授（現在に至る） （地方自治体関係委員－現在） 埼玉県景観アドバイザー 埼玉県川越市都市景観審議会会長 埼玉県川越市歴史的風致維持向上協議会会長 東京都港区まちづくりルール認定審査会会長</p>
活動実績	<p>1980年代から本格的に都市景観研究に取組み、(社)日本建築学会での研究活動や、地方自治体等からの依頼による景観計画策定・講演等、さらにTV出演まで合わせると、これまでの景観に関する活動実績はおおよそ、60件以上となるろう。</p> <p>埼玉県では、1989年から5期・10年間、県の景観審議会委員を、同じ年から現在まで川越市で都市景観審議会委員（現在、会長）を努める一方同市で歴史的風致維持向上協議会会長も努めている。</p> <p>又、県内の所沢市、和光市及び吉川町（現吉川市）で都市景観形成基本計画あるいはガイドライン等の策定委員長を務めた。</p> <p>なお、埼玉県景観アドバイザーとしては、2006年1月に蓮田・白岡・菖蒲都市計画行政連絡協議会で、「景観法とまちづくりのあり方について」と題して講演を行う等の活動を行っている。</p>
ホームページ	
先生から一言	<p>都市の、農村の景観とは、その地域の文化の表れです。“景観づくり”とは地域の伝統的文化を継承し、さらに新しい文化の創造へと展開させ、いつまでも住み続けたいまち、誰でもが住みたくなるまち、そして誇りを持って子孫に残せるまちにしていくための取り組みです。</p> <p>従って、その取り組みには長い年月がかかります。景観アドバイザーは、行政の取り組みであれ、住民のそれであれ、その様々な活動の必要な段階毎にアドバイスをしながら、共に景観づくりに取組んでいく立場でありたいと考えています。</p>